

採択拠点の拠点形成概要及び採択理由

【分野名：数学、物理学、地球科学】

大 学 名	京都大学	整理番号	G - 3
拠点のプログラム名称	活地球圏の変動解明		
中核となる専攻等名	理学研究科地球惑星科学専攻		
事業推進担当者	(リ-ダ-) 余田 成男 外29名		
<p>(拠点形成の概要)</p> <p>本プログラムの目的は、地球上の最大の変動域であるアジア・オセアニアを突破口に、「活地球圏」に関する世界最高水準の研究教育拠点を形成することにある。本拠点では、人間活動の時間スケールで変動し、人と自然の共生をはかる上で重要な空間領域を「活地球圏」と定義し、そこでの変動を主な研究対象とする。「活地球圏」の変動現象は、多重の時間空間スケールで複合的に生じている点に特徴があり、従来の地球科学諸分野の枠組みを超えたものである。我々は、「同業異分野の研究者が混在する活地球圏を覗くルツボ」を形成することにより、これまで積極的に展開してきたアジア・オセアニアでのフィールド研究を一層発展させ、「地球の現代史」としての「活地球圏科学」を創生する。これらの研究教育活動を基軸に、国際教育プログラムを海外協力校で毎年実施して、国内外の有能な若手研究者を育成し、欧米に伍する地球科学分野での新たな極をアジア・オセアニアに構築することを目指す。</p>			
<p>(採択理由)</p> <p>超高層から固体地球までの広範な分野に関わる5つの研究施設と研究センターが連携して、多面的に地球の活動をとらえるための国際的研究拠点を形成することが期待できる。また若手研究者の教育を、5つの連携した研究施設・センターで充実させようとする拠点計画に期待する。</p>			